

～「笑顔あふれる 活力ある学校づくり」 令和6年度スタート～

令和6年度がスタートしました。新しい時代における子供たちの学びのスタイルとして、茨城県ではこれまでの教育実践とICTのよさを生かした、「個別最適な学び」と「協働的な学び」が目標とされています。国府中学校でも、昨年に引き続き、1人1台端末を活用して上記の目標が達成できるように教育活動をすすめていきます。また、石岡市で掲げる目標「ふるさとに学び 夢にはばたく 輝くひとづくりのまち」実現のため、地元の自然や風土・文化を大切に、主体性・想像力を伸ばし、人とのつながりを大切にしながら、教育活動を推進していきます。

また、学校での制約の多い状況が減り、今年度はほぼコロナ禍以前の生活に戻ります。学校では、生徒の健康安全を最優先しながら、諸行事や活動をの中で、生徒を見守り、支援していきます。生徒にとっては、希望の春です。共に過ごす時間を大切にして、1日1日を充実した時間にしていきたいと思えます。

『笑顔あふれる学校』とは、学ぶ楽しさや喜びを味わいながら日々成長をする生徒の笑顔、ともに学校で生活する教職員の笑顔、お子様の成長を教職員と共有し協働する保護者の皆様の笑顔、温かく学校を見守る地域の方々の笑顔、であふれる学校です。『活力ある学校』とは、目標を達成するために、「やる気」を出して、「元気」いっぱい、「本気」になって、「今をがんばる」ことです。一つ一つの目標を達成することで、大きな夢につながると考えています。

来年の3月には、子供たちにとっての令和6年度が、思い出深い1年になることを願っています。

保護者の皆様には、今年度も引き続き学校教育活動への、ご理解、ご協力をお願いいたします。本年度、どうぞよろしくお願い申し上げます。